

## 指定都市における状況について

### ○指定都市における有料化制度導入状況について

市名	ごみ分別品目	有料化の有無	導入時期	手数料額
札幌市	可燃ごみ	○	H21.7	80円/40ℓ、40円/20ℓ、20円/10ℓ、10円/5ℓ
	不燃ごみ	○	H21.7	
	粗大ごみ	○	H10.1	品目ごとに200円、500円、900円、1,300円、1,800円 その他:最大辺又は径1m未満→200円、1m以上→500円
	資源ごみ	×	—	—
	直接搬入ごみ	○	S52.10	10kgあたり170円(H25.1より200円に改定)

市名	ごみ分別品目	有料化の有無	導入時期	手数料額
千葉市	可燃ごみ	×	—	—
	不燃ごみ	×	—	—
	粗大ごみ	○	H10.8	品目ごとに370円、750円、1,120円、1,500円
	資源ごみ	×	—	—
	直接搬入ごみ	○	不明	20円/kg(消費税別)

市名	ごみ分別品目	有料化の有無	導入時期	手数料額
仙台市	可燃ごみ	○	H20.10	40円/45ℓ、27円/30ℓ、18円/20ℓ、9円/10ℓ
	不燃ごみ (可燃ごみと混合収集)			
	粗大ごみ	○	H13.4	400円、800円、1,200円、1,600円で品目ごとに設定 スプリングマットレスのみ3,000円/枚
	資源ごみ(プラ製容器 包装のみ)	○	H20.10	25円/45ℓ、16円/30ℓ、8円/15ℓ
	直接搬入ごみ	○	S47.5	100kgごと1,000円(缶・びんは100kgごと300円)

市名	ごみ分別品目	有料化の有無	導入時期	手数料額
横浜市	可燃ごみ	×	—	—
	不燃ごみ	×	—	—
	粗大ごみ	○	H9.1	品目ごとに200円、500円、1,000円、1,500円、 2,200円
	資源ごみ	×	—	—
	直接搬入ごみ	○	—	13円/kg

市名	ごみ分別品目	有料化の有無	導入時期	手数料額
さいたま市	可燃ごみ	×	—	—
	不燃ごみ	×	—	—
	粗大ごみ	○	H13.5	最大の辺が90cm以上を520円(税込)／品
	資源ごみ	×	—	—
	直接搬入ごみ	○	施設開設時	20円／10kg(100kgまで無料だが超えれば最初の 10kgから有料)
	特定適正処理困難物 (スプリング入りマットレス・ソ ファ、タイヤ・ホイール、物 干し台、バッテリー)	○	H13.5	525円～1,575円(税込)／品

市名	ごみ分別品目	有料化の有無	導入時期	手数料額
川崎市	普通ごみ (生ごみ、コップ・陶器類、電 球・蛍光灯等)	×	—	—
	粗大ごみ	○	H16.4	区分ごとに200円、500円、1,000円
	資源ごみ	×	—	—
	直接搬入ごみ	×	—	家庭ごみの直接搬入なし

# 指定都市における状況について

## ○指定都市における有料化制度導入状況について

市名	ごみ分別品目	有料化の有無	導入時期	手数料額
相模原市	一般ごみ (生ごみ、プラスチック製品、電球、湯飲み等)	×	—	—
	粗大ごみ	○	H13.7	戸別収集：品目ごとに200円、500円、1,000円、1,500円
	資源ごみ	×	—	—
	直接搬入ごみ	○		家庭から出た一般ごみは、100kgまでは無料 100kgを超えると、10kgにつき120円加算

市名	ごみ分別品目	有料化の有無	導入時期	手数料額
京都市	可燃ごみ	○	H18.10	45円/45ℓ、30円/30ℓ、20円/20ℓ、10円/10ℓ、5円/5ℓ
	不燃ごみ	○		
	粗大ごみ	○	H9.10	品目ごとに400円、800円、1,200円、1,600円、2,000円、2,400円
	資源ごみ(びん・缶・ペットボトル)	○	H18.10	22円/45ℓ、15円/30ℓ、10円/20ℓ、5円/10ℓ
	直接搬入ごみ	○	S44より以前	事業系一般廃棄物と同じ

市名	ごみ分別品目	有料化の有無	導入時期	手数料額
新潟市	可燃ごみ	○	H20.6	45円/45ℓ、30円/30ℓ、20円/20ℓ、10円/10ℓ、5円/5ℓ
	不燃ごみ	○		
	粗大ごみ	○	H20.6	品目ごとに100円、200円、300円、500円
	資源ごみ	×	—	—
	直接搬入ごみ	○	H20.6	60円/10kg(事業系：130円/10kg)

市名	ごみ分別品目	有料化の有無	導入時期	手数料額
大阪市	普通ごみ (生ごみ、日用品、電気器具類、ガラス製品等)	×	—	—
	粗大ごみ	○	H18.10	品目ごとに200円、400円、700円、1,000円
	資源ごみ	×	—	—
	直接搬入ごみ	○	H24.4	10kgごとに90円

市名	ごみ分別品目	有料化の有無	導入時期	手数料額
名古屋市	可燃ごみ	×	—	—
	不燃ごみ	×	—	—
	粗大ごみ	○	H10.11	品目ごとに250円、500円、1,000円、1,500円
	資源ごみ	×	—	—
	直接搬入ごみ	○	S47.4	20円/kg

市名	ごみ分別品目	有料化の有無	導入時期	手数料額
堺市	生活ごみ	×	—	—
	不燃ごみ	×	—	—
	粗大ごみ	○	H13.12	品目ごとに400円、800円、1,200円、1,600円、2,000円
	資源ごみ	×	—	—
	直接搬入ごみ	○	H13.12	破砕施設 10kgごとに170円 その他の廃棄物 10kgごとに110円
	臨時ごみ・継続ごみ	○	H13.12	臨時ごみ 破砕施設 12,200円/tまたは2㎡ その他 8,800円/tまたは2㎡ 継続ごみ 1月(概ね週6回で1個につき1容器(36ℓ)) 3,100円

# 指定都市における状況について

## ○指定都市における有料化制度導入状況について

市名	ごみ分別品目	有料化の有無	導入時期	手数料額
神戸市	可燃ごみ	×	—	—
	不燃ごみ	×	—	—
	粗大ごみ	○	H20.11	品目ごとに300円、600円、900円、1,200円
	資源ごみ	×	—	—
	直接搬入ごみ	○	不明(S47に手数料料全面改定)	可燃 80円/10kg、資源 40円/10kg、 不燃 100円/10kg、粗大 140円/10kg

市名	ごみ分別品目	有料化の有無	導入時期	手数料額
北九州市	家庭ごみ (可燃ごみ+不燃ごみ)	○	H10.7 H18.7改定	50円/45ℓ、33円/30ℓ、22円/20ℓ、11円/10ℓ
	粗大ごみ	○	H6.4	品目ごとに300円、500円、700円、1,000円
	資源ごみ	○	H18.7	容リプラ、ペットボトル 20円/45ℓ、12円/25ℓ びん・缶 12円/25ℓ
	直接搬入ごみ	○	S57.5 H16.10改定	100円/10kg 埋立処理:がれき類450円/100kg、その他750円/100kg

市名	ごみ分別品目	有料化の有無	導入時期	手数料額
岡山市	可燃ごみ	○	H21.2	50円/45ℓ、30円/30ℓ、20円/20ℓ、10円/10ℓ、5円/5ℓ
	不燃ごみ	○	H21.2	50円/45ℓ、30円/30ℓ、20円/20ℓ、10円/10ℓ、5円/5ℓ
	粗大ごみ	○	H13.4	品目ごとに200円、500円、1,000円、1,500円、2,500円
	資源ごみ	×	—	—
	直接搬入ごみ	○	H21.2	50円/45ℓ、30円/30ℓ、20円/20ℓ、10円/10ℓ 可燃、不燃ごみのみ。資源ごみ、粗大ごみは無料。

市名	ごみ分別品目	有料化の有無	導入時期	手数料額
福岡市	可燃ごみ	○	H17.10	45円/45ℓ、30円/30ℓ、15円/15ℓ
	不燃ごみ	○	H17.10	45円/45ℓ、30円/30ℓ、15円/15ℓ
	粗大ごみ	○	H9.12	品目ごとに300円、500円、1,000円
	資源ごみ(びん・ペットボトル)	○	H17.10	22円/45ℓ、15円/30ℓ
	直接搬入ごみ	○	S53.6	10kgまでごとに140円

市名	ごみ分別品目	有料化の有無	導入時期	手数料額
広島市	可燃ごみ	×	—	—
	不燃ごみ	×	—	—
	粗大ごみ	○	H13.4	特定家庭用機器 3,000円、大型ごみ 品目ごとに250円、500円、750円、1,000円、1,250円
	資源ごみ	×	—	—
	直接搬入ごみ	×	—	家庭ごみの直接搬入あり(無料)

市名	ごみ分別品目	有料化の有無	導入時期	手数料額
熊本市	可燃ごみ	○	H21.10	35円/45ℓ、23円/30ℓ、12円/15ℓ、4円/5ℓ
	不燃ごみ	○	H21.10	35円/45ℓ、23円/30ℓ、12円/15ℓ
	粗大ごみ	○	H13.10	500円または900円(品目及び大きさにより異なる)
	資源ごみ	×	—	—
	直接搬入ごみ	○	不明(昭和46年以前)	10kgまで150円(10kg増すごとに150円加算)

(H21年度時アンケート調査を基にH24に追加調査実施)

指定都市全20市中、18市が何らかの有料化を導入済み。

※ 浜松市、静岡市は未導入

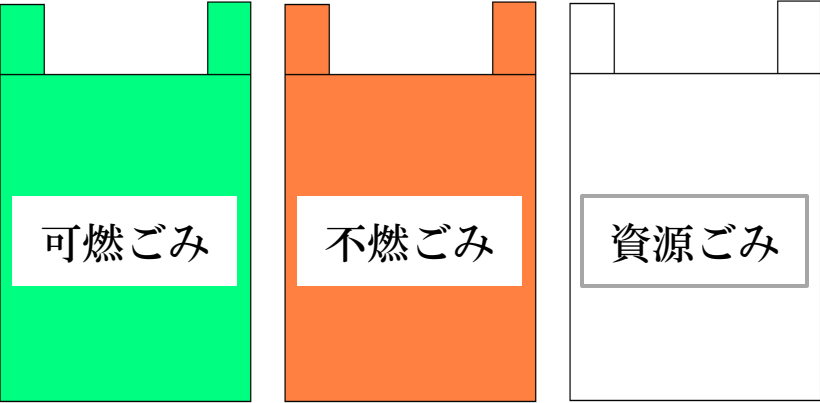
# 手数料徴収方法について（1）

## 手数料徴収方法の例示

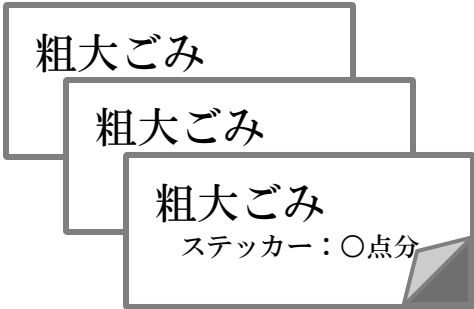
手数料の徴収方法としては、大きく分けて下記の3種類あると考えられます。

- ・ 有料指定袋制度
- ・ 有料ステッカー制度
- ・ 有料指定袋制度と有料ステッカー制度の複合制度

### <袋・ステッカーのイメージ>



※袋の形、記載内容、色、対象等はイメージです。



※形状、記載内容等はイメージです。

すでに実施済みの都市では、可燃ごみのように、通常のごみ収集車両による回収が可能なものについては袋制度、事前申込等をし、個別に平ボディ車等で回収に向かう粗大ごみ（大型ごみ）はステッカー制度としている事例があります。

# 手数料徴収方法について（２）

## 手数料額の例示

手数料額としては、すでに有料化を実施している都市の例を見ますと、下記の一覧のとおりになっています。

### <可燃ごみ>

45 L 袋 . . . 35円～50円（40 L 袋…80円）

30 L 袋 . . . 23円～33円

20 L 袋 . . . 18円～40円

15 L 袋 . . . 12円～15円

10 L 袋 . . . 9円～20円

5 L 袋 . . . 4円～ 5円

※概ね 1 L あたり 1 円～2 円の設定

※都市によって使用している袋の大きさに違いがあります。

### <粗大ごみ>

品目に応じて、200円～1,600円

一律 520円

※都市によって品目ごとに設定しているか、一律同額で設定しているかの違いがあります。

# 本市におけるごみ排出方法の区分について

## 対象となるごみ

本市のごみ排出・収集・処理状況から、有料化の対象として想定できるごみは、大きく分けて下記の4つに分類できます。

- ・可燃ごみ
- ・不燃・粗大ごみ
- ・資源ごみ
- ・清掃工場等への直接搬入ごみ

一部地域によっては若干の違いがありますが、ごみ排出方法としては、下記一覧のとおりとなります。

	可燃ごみ	不燃・粗大ごみ	資源ごみ	直接搬入
現状	無料	無料	無料	無料
	指定・認定袋	指定・認定袋、「不用」紙張り付け	指定・認定袋、ネット、紙ひも等	指定なし
	集積所回収	戸別収集	集積所回収	申込み不要

※山間部等一部地域除く。

# 有料化制度導入後の状況について

○指定都市における一人1日あたりごみ総排出量の変化について

市名	導入年度	有料化の別		導入前年度ごみ総排出量 (g/人日)	導入年度ごみ総排出量 (g/人日)	H22ごみ総排出量 (g/人日)	導入前年度比	導入年度比 平成22年度	市名	導入年度	有料化の別		導入前年度ごみ総排出量 (g/人日)	導入年度ごみ総排出量 (g/人日)	H22ごみ総排出量 (g/人日)	導入前年度比	導入年度比 平成22年度
		可燃	粗大								可燃	粗大					
札幌市	H21	○	○	H20 1,163	H21 1,066	991	92%	93%	名古屋市	H10	—	○	H9 — ※2	H10 1,324	1,012	—	76%
仙台市	H20	○	○	H19 1,219	H20 1,161	1,076	95%	93%	京都市	H18	○	○	H17 1,284	H18 1,252	978	98%	78%
さいたま市	H13	—	○	H12 — ※1	H13 1,108	957	—	86%	大阪市	H18	—	○	H17 1,711	H18 1,700	1,323	99%	78%
千葉市	H10	—	○	H9 — ※2	H10 1,181	1,118	—	95%	堺市	H13	—	○	H12 1,203	H13 1,303	1,106	108%	85%
横浜市	H9	—	○	H8 — ※2	H9 — ※2	934	—	—	神戸市	H20	—	○	H19 1,290	H20 1,254	1,074	97%	86%
川崎市	H16	—	○	H15 1,120	H16 1,041	958	93%	92%	岡山市	H21	○	○	H20 1,077	H21 970	951	90%	98%
相模原市	H13	—	○	H12 982	H13 986	937	100%	95%	広島市	H13	—	○	H12 1,208	H13 1,108	842	92%	76%
新潟市	H20	○	○	H19 1,210	H20 1,142	1,080	94%	95%	北九州市	H18	○	○	H17 1,298	H18 1,289	1,101	99%	85%
静岡市	—	—	—	—	—	1,108	—	—	福岡市	H17	○	○	H16 1,428	H17 1,572	1,141	110%	73%
浜松市	—	—	H25 予定	—	—	975	—	—	熊本市	H21	○	○	H20 1,094	H21 1,005	946	92%	94%

※1 さいたま市について、平成13年度に合併と同時に制度を導入しており、前年度比較が不可能なため、前年度の数値なし。

※2 千葉市、横浜市、名古屋市について、平成9年度以前の数値が環境省HP「一般廃棄物処理実態調査結果」より確認できないため、数値なし。

※ 平成16年度以前はごみ総排出量に、集団資源回収が含まれていない。

# 有料化制度導入後の状況について

○平成19年度以降に有料化制度を導入した指定都市の家庭系ごみ排出量の変化について

<可燃ごみ有料化導入都市>

札幌 H21年度に可燃ごみ、不燃ごみを有料化

	可燃	不燃ごみ	資源ごみ	その他	粗大ごみ
H19	364,494	49,163	50,576	3,447	10,299
H20	354,869	48,377	50,131	3,209	10,493
H21	283,612	41,884	98,559	5,480	10,519
H22	246,217	20,320	120,646	5,821	10,409

仙台 H20年度に可燃ごみ、不燃ごみを有料化

	可燃	不燃ごみ	資源ごみ	その他	粗大ごみ
H19	221,116	52	33,063	1,200	2,120
H20	206,148	64	37,714	1,006	2,137
H21	185,190	67	43,184	1,128	1,950
H22	190,801	217	42,418	994	2,001

新潟市 H20年度に可燃ごみ、不燃ごみを有料化

	可燃	不燃ごみ	資源ごみ	その他	粗大ごみ
H19	178,815	10,918	31,701	14	11,426
H20	148,481	7,680	46,131	0	10,201
H21	137,762	4,752	48,591	0	5,107
H22	136,258	4,741	48,383	0	6,903

岡山市 H20年度(H21.2.1)に可燃ごみ、不燃ごみを有料化

	可燃	不燃ごみ	資源ごみ	その他	粗大ごみ
H19	154,998	8,648	13,009	151	3,313
H20	148,828	8,550	13,275	154	3,317
H21	124,869	5,942	16,141	152	3,312
H22	123,440	6,158	15,095	125	3,452

熊本市 H21年度に可燃ごみ、不燃ごみを有料化

	可燃	不燃ごみ	資源ごみ	その他	粗大ごみ
H19	138,787	4,336	19,557	16	989
H20	137,413	4,339	19,132	13	1,221
H21	136,610	4,755	23,385	37	1,427
H22	122,325	3,744	25,978	10	1,639

<粗大ごみ有料化導入都市>

神戸市 H20年度に粗大ごみを有料化

	可燃	不燃ごみ	資源ごみ	その他	粗大ごみ
H19	359,797	27,658	19,382	0	30,223
H20	338,176	32,146	19,239	0	29,247
H21	281,527	24,665	19,353	0	4,206
H22	274,584	24,320	19,247	0	4,115

<参考>(有料化未導入都市)

静岡市

	可燃	不燃ごみ	資源ごみ	その他	粗大ごみ
H19	168,271	13,855	17,509	0	9,848
H20	163,581	13,418	15,509	2	9,860
H21	161,962	14,126	13,550	0	10,605
H22	162,686	15,058	10,838	0	9,234

浜松市

	可燃	不燃ごみ	資源ごみ	その他	粗大ごみ
H19	147,399	9,617	18,216	1	1,922
H20	147,810	9,941	17,261	1	1,981
H21	144,342	10,132	16,602	657	1,707
H22	136,152	8,853	16,990	620	1,334